

# 北海道旭川農業高等学校 森林科学科2年生の

## 林業・林産業実習について



下川町では、未来の林業の担い手となる人材の育成および確保を目的として、平成28年度から旭川農業高等学校森林科学科の生徒を対象に、町有林を活用した林業体験実習を実施しています。

今回、2年生を対象とした実習を8月26日に実施し、39名の生徒が参加しました。実

習は、上川北部森林管理署・北海道上川総合振興局北部森林室・下川町森林組合の協力・指導のもと、トドマツの枝打ち（枝を伐ることで死に節を無くし、木材の品質を高めるとともに、林内に光を入れて林床の環境を良くする作業）と保育間伐（生育が良くない木を伐採し、残された木々の成長を促す作業）を体験しました。伐採作業で発生するトドマツの枝葉は生徒により収集し、株式会社フープの森でトドマツオイルの採取のための蒸留体験と手浴体験をしました。森林を基盤とした

精油製造の作業を体験することで、林業・林産業に対する知見を深めました。

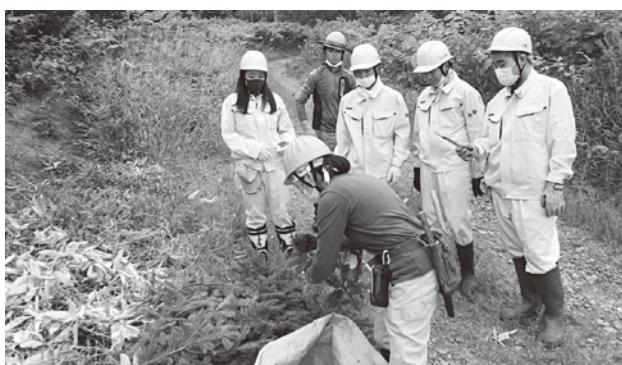
今後、9月に1年生が植樹等の実習を行う予定で、引き続き林業・林産業の人材育成や人材確保に努めていきます。

### ■お問い合わせ

☎ 4-12511内線244  
☆ 4-12511112



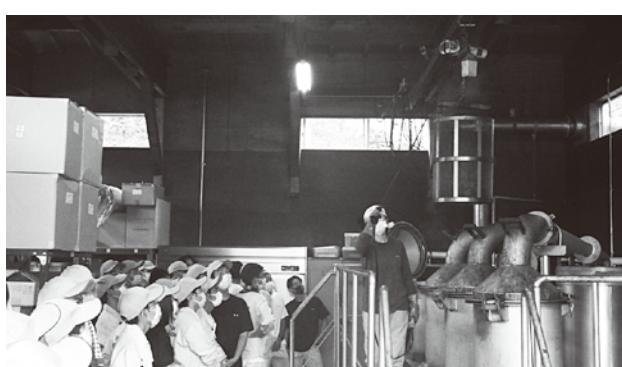
▲枝打ち



▲枝葉収集



▲保育間伐



▲蒸留体験



▲手浴体験